

IMAGENICS

HDMI(DVI) DISTRIBUTOR

CRO-HD13

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

CRO-HD13 は、低価格・多機能型の HDMI 分配器です。

ケーブル変換等により DVI 信号の分配器としても使用することが可能です。



この取扱説明書をよくご覧になった上、保証書と共に本書をいつでも見られる場所に保管ください。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。









絵表示について












この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。その表示を無視して、誤った取扱をすることによって生じる内容を次の様に区分しています。内容をよく理解してからお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重症を負う可能性があることを示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人がけがをする場合や、物的な損害を負う可能性があることを示しています。
---	---	---	--

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意(警告を含む)を促す物です。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示す物です。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりする物です。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

 警告	
<p>本機は日本国内専用です。付属の AC アダプタは交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流200V系の電源でご使用になれる場合は、当社営業窓口にご相談ください。</p>	
<p>接続コード類を傷つけないでください。加工したり、傷つけたり、重い物をのせたり、引っ張ったりしないでください。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないでください。火災や感電の原因となることがあります。万コード類が傷んだら、当社サービス窓口にて修理をご依頼ください。</p>	
<p>内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入った時は、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。</p>	
<p>本機から煙や異音が出る、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。</p>	
<p>雷が鳴りだしたら、電源プラグ等に触れないでください。感電の原因となることがあります。</p>	
<p>直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。上記の様な場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。</p>	
<p>他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりしないでください。放熱を良くするため、他の機器とは間をあけてください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。</p>	

 注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりが溜まると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。発熱する他の機器の上に配置したり、何台もの本機を直接積み上げてのご使用はおやめください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
A Cアダプターの電源プラグの抜き差しは本体部分を持って行ってください。コード部分を引っ張ると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手でA Cアダプターの電源プラグにさわらないでください。感電の原因になることがあります。	
定期的にA Cアダプターの電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、時には発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりが付いていないかなどを点検してください。	
移動させる時、長時間使わない時はA Cアダプターの電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しない時は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れの時は、A Cアダプターの電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	 

本機への各種入出力信号の抜き差しは、本機および接続する機器の電源を OFF にした状態で行ってください。通電中に抜き差しすると、静電気等により本機または接続する機器を故障させる原因になります。

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

--- 目 次 ---

安全にお使いいただくために.....	1
CRO-HD13 の特長	4
1. はじめに	5
1-1. モニターが映らない場合の対処法.....	5
1-2. 本器の著作権保護 (HDCP) 対応について.....	5
1-3. 3D 映像およびハイビットレートや圧縮系エンベデット音声対応について	5
2. 各部の名称と接続設定.....	6
天面パネル	6
前面パネル	6
背面パネル	7
HDMI ケーブルの抜け止め金具 (GL-1) の実装について	8
3. 操作方法について.....	10
3-1. 入力側 EDID 設定	10
3-2. 設定用 DIP スイッチ	11
4. 工場出荷時の設定.....	12
5. インフォメーション表示.....	13
6. ラックマウントについて.....	14
7. 主な仕様.....	15

CRO-HD13 の特長

CRO-HD13はローコスト多機能型HDMI信号3分配器です。

主な特長

- 入出力映像は、HDMI 信号と DVI 信号の両方に対応し、全自動で変換処理されます。本器は著作権保護された HDMI/DVI 信号を分配することができます。(注1)
- HDMI/DVI 信号共に解像度では 640x480 から 2048x1152 まで対応し、HDMI 信号では 36bit までのディープカラー信号入力にも対応します。
(ディープカラー信号の出力は弊社出荷時の設定変更が必要になります。その場合の伝送距離は解像度によってはかなり短くなります。)
- 標準信号発生機能と簡易アナライザ機能（オンスクリーンインフォメーション）を装備しており、システムでの障害対応に便利です。双方の機能は同時に使用できます。
- HDMI 音声の分配は、ハイビットレート音声ほか、ほぼ全ての音声形式に対応しています。(注2)
- HDMI 信号入力部に、EDID エミュレーション機能があります。HDMI と DVI 信号用の両方に対応しており、主要な解像度を装備しています。また、OUT-1 端子からのデータをコピーして使用することもできます。コピーデータは本器内にバックアップされます。(注2)
- HDMI と DVI 信号の相互変換機能やカラースペースの変換機能があります。
- 映像信号の各種解像度に対応したテストパターン信号発生機能およびテストトーン信号発生機能と、入力信号状態のインフォメーション機能があります。これらは個別かつ同時に使用可能です。
- HDMI 入力部に、弊社製 30m 長尺 HDMI ケーブルに対応した全自動ケーブル補償機能機能があります。
- 小型低消費電力型です。(当社比)

注1: 本器は HDCP 対応です。入力に HDCP 処理（著作権保護）された信号を入力した場合、出力に接続される表示機器類も HDCP に対応している必要があります。

注2: HDMI 端子の CEC, ARC 機能には対応していません。また、ハイビットレート音声や3D映像を分配するには、OUT-1 に対応する機器を接続し、その機器の EDID データを、本器の EDID エミュレーション機能にてコピー使用することにより対応できます。

同 梱 品

取扱説明書	1部（本書）
保証書	1部
ロック機構付きACアダプター(5V 2.3A 出力)	1個
HDMI端子抜け止め金具（CL-1と束線バンド）	4個

万一、不足している物がある場合は直ちに弊社営業所までご連絡ください。

1. はじめに

必要な性能を得るには、少なくとも次の項目にご注意ください。

1-1. モニターが映らない場合の対処法

まず、8連DIP-SWの7番と8番をONにします。

そして前面のロータリーSWを1番に設定して、VGA解像度を選択します。

この設定では全てのHDMI/DVI表示機器で表示可能なVGA信号を出力します。

テストパターンが表示されたら、同時表示されてるインフォメーション内容を確認します。これにより、入力信号が原因でモニターに表示できないのか、出力モニター側が表示できない解像度の信号を分配しているのかなどの判断材料になります。

1-2. 本器の著作権保護(HDCP)対応について

本器は入出力信号共にHDCP信号に対応しています。

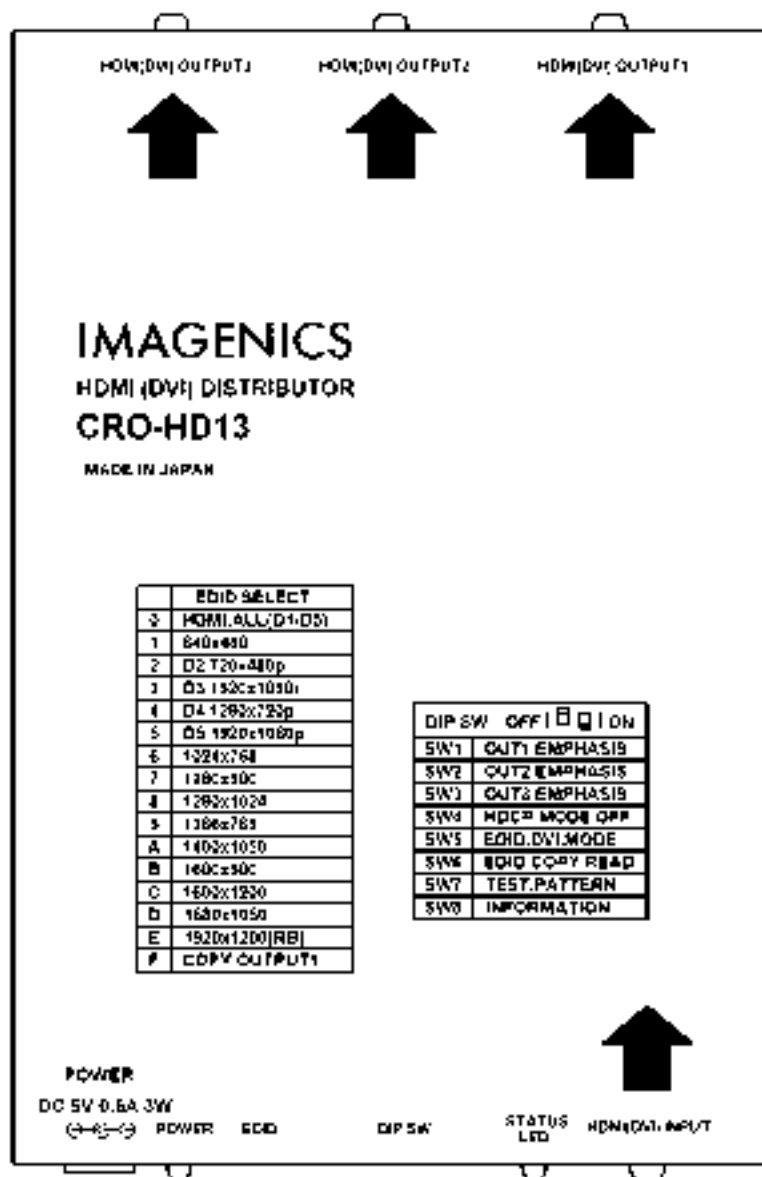
通常、お客様はHDCP信号の有無について意識する必要はありません。もし、入力映像がHDCP信号化されている状態で、本器の出力端子に接続される表示機器がHDCP信号に対応していない場合は、本器は表示機器へブラックミュートを出力します。入力映像がHDCP信号化されていない場合は、表示機器がHDCP未対応でも映像は映ります。これらの動作は出力端子別に全て自動で行われます。なお、このような状態でメニュー表示させると、入出力HDCP対応条件により入力映像へのオンスクリーンでは無く、内部発生したブラックミュート映像へオンスクリーンメニューを表示する場合があります。

1-3. 3D映像およびハイビットレートや圧縮系エンベデッド音声対応について

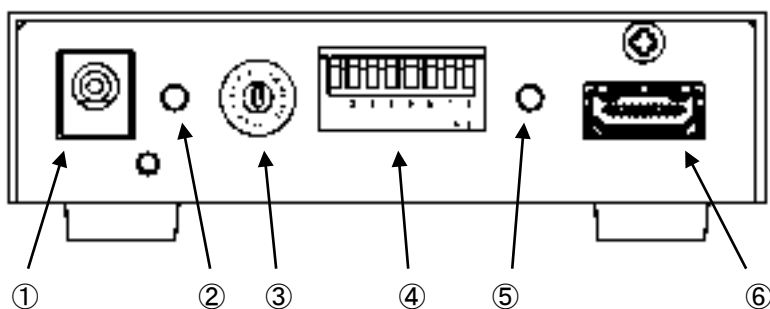
本器の内蔵EDIDデータではこれらの映像音声サポート情報がありません。必要な場合は、OUT-1端子から対応表示機器のEDIDデータをコピーしてください。なお、本器はEDIDデータに関係無く、これらの映像音声信号の分配機能に対応しています。

2. 各部の名称と接続設定

天面パネル



前面パネル



① DC コネクタ

電源供給端子（ロック機構付き DC ジャック φ5.5×2.1 センタープラス）

付属の AC アダプターを接続します。

ジャックの切り欠きと AC アダプターのプラグの突起を合わせて挿入してください（プラグの矢印マークを上面にして挿入するとうまく勤合します）。プラグを挿入後、時計方向に 45 度程度回すとロックされます。プラグを抜く時は逆の操作を行ってください。



△注意 ロックを解除せず無理に引き抜くとコネクタや基板が破損する可能性があります。

△警告 故障や発火の原因となりますので、必ず付属の AC アダプターをお使いください。付属品以外を使用した場合の故障は有償修理となります。

② 電源インジケータ [POWER]

通電状態で緑色に点灯します。

③ 解像度設定ロータリースイッチ [EDID]

製品の天面の一覧表に基づき、解像度を選択します。

④ 各種設定用ディップスイッチ [DIP-SW]

設定用の 8 連 DIP-SW です。

⑤ ステータス LED [STATUS LED]

入力状態を表示する 2 色発光の LED 表示です。HDMI 信号の場合はオレンジに、DVI 信号の場合は緑色に点灯します。

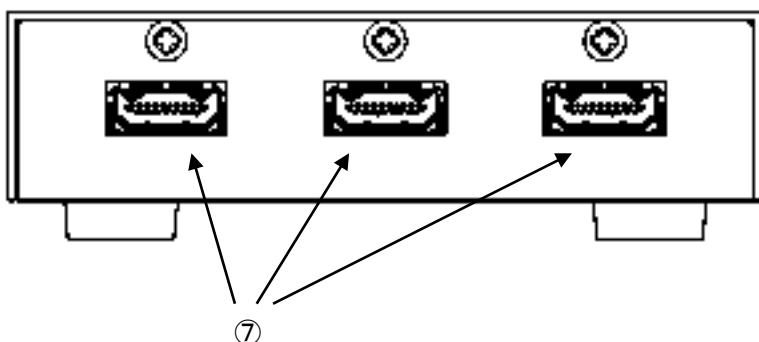
無信号時には消灯します。

⑥ HDMI (DVI) 入力端子 [HDMI (DVI) INPUT]

本器に入力する HDMI 信号をここから入力します。付属の HDMI ケーブル抜け止め金具 (CL-1) が使用できます。本器は、DVI-D ⇄ HDMI 変換ケーブル類を使用することにより、DVI 信号にも対応できます。

著作権保護 (HDCP) された映像や HDMI エンベデット音声にも対応しています。

背面パネル



⑦ HDMI (DVI) 出力端子

本器が分配した HDMI 信号を出力します。付属の HDMI ケーブル抜け止め金具 (CL-1) が使用できます。本器は DVI 信号の出力も可能です。DVI-D ⇄ HDMI 変換ケーブル類を使用して DVI 表示機器と直接接続できます。

なお、入力される HDMI (DVI) 映像が HDCP (著作権保護) の場合、出力側に接続される表示機器も HDCP に対応している必要があります。

HDMI ケーブルの抜け止め金具 (CL-1) の実装について

各 HDMI 端子には、必要に応じて付属の抜け止め金具 (CL-1) と束線バンドを使用して、HDMI ケーブルの抜け止め固定ができます。

まず、本体にある CL-1 取付用の M3 ネジを 2mm ほど緩めます。(完全には外さないでください。)

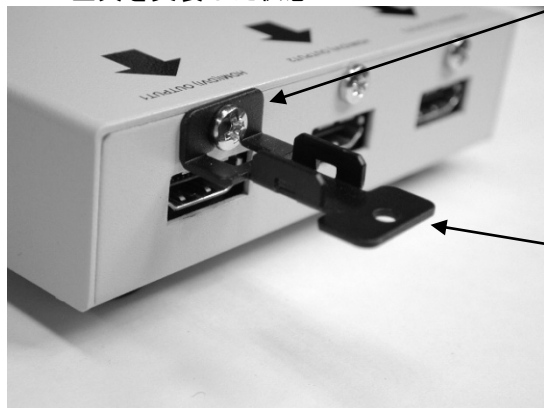
CL-1 金具を挿み込むように挿入し、M3 ネジを元通りに固定します。

HDMI ケーブルを接続し、CL-1 と HDMI ケーブルのプラグ部分を一緒に巻き付けるように束線バンドで固定します。詳しくは、以下の写真を参照ください。

なお、HDMI ケーブルのプラグ側の形状によって、束線バンド位置と CL-1 との絡み位置を変えてください。しかし、HDMI ケーブルのプラグの形状によっては、十分な効力を発揮できない場合があります。

予めご承知おき願います。

CL-1 金具を実装した状態



取り付け用 M3 ネジ
2mm ほど緩めてから CL-1 を挟み込みます。

CL-1 金具
取り付け用 M3 ネジで共締めします。

くびれのある HDMI プラグとの束線縛り例



くびれの無い HDMI プラグとの束線縛り例



3. 操作方法について

必要な HDMI (DVI) 入出力信号を接続してから、電源を投入してご使用ください。

3-1. 入力側 EDID 設定

ロータリースイッチ	EDID 解像度
0 番	HDMI. ALL (D1 -D5)
1 番	640x480
2 番	D2 720x480p
3 番	D3 1920x1080i
4 番	D4 1280x720p
5 番	D5 1920x1080p
6 番	1024x768
7 番	1280x800
8 番	1280x1024
9 番	1366x768
10(A) 番	1400x1050
11(B) 番	1600x900
12(C) 番	1600x1200
13(D) 番	1680x1050
14(E) 番	1920x1200 (RB)
15(F) 番	COPY OUTPUT1

通常は出荷時 0 番 (HDMI. ALL) で D5 から D1 の解像度かつ@24 なども対応し、ほとんどのケースで問題ないと思われます。

通常は HDMI モードで設定されますが、音声エンベデットが不要な場合の設定は DIP スイッチの SW5 を ON にすると DVI モードのデータに変更されます。

- OUT-1 に接続される表示機器から読み取った EDID データをコピー保存して使用することもできます。
3D映像やハイビットレート系音声および圧縮系音声を分配する時は、EDID データを対応する表示機器からコピー保存して使用します。

EDID コピーの手順

OUT-1 出力端子に表示機器を接続し、ロータリースイッチ 15(F) 番にポジションを合わせます。
次に設定 DIP-SW の SW6 を ON(下側)にするとその瞬間にコピーします。
成功した場合には「OUT-1 EDID. COPY OK!」とオンスクリーン表示します。

EDID をコピーをやり直しする場合は、SW6 を OFF(上側)に戻し、また ON(下側)にすることで何度でもコピーが可能です。

コピーが出来なかった場合は、「OUT-1 EDID. READ ERROR!」とオンスクリーン表示します。

コピー終了後に SW6 を OFF(上側)に戻してください。

また、ロータリースイッチを 15(F) 番以外に動かした場合は、再度コピー作業を行ってください。

3-2. 設定用 DIP スイッチ

		OFF (上側)	ON (下側)
SW1	OUT-1 出力プリアンファシス	OFF	ON
SW2	OUT-2 出力プリアンファシス	OFF	ON
SW3	OUT-3 出力プリアンファシス	OFF	ON
SW4	HDCP モード OFF 機能	無効	有効
	テストパターン出力時 HDCP 付加	付加	無し
SW5	EDID エミュレーションデータ 切り替え	HDMI モード	DVI モード
	テストパターン出力時 モード切り替え	HDMI モード	DVI モード
SW6	EDID コピーリード トリガースイッチ	OFF	コピー
SW7	テストパターン出力	OFF	ON
SW8	インフォメーション表示	OFF	ON

- SW1～SW3
出力信号のプリアンファシス設定です。
システム対応用です。通常は必ず OFF 設定で使用します。
ご使用になる HDMI ケーブルの品質問題等により、ON 側へ変更する場合がありますが、ON 側にすると逆に伝送距離が短くなる場合もありますのでご注意ください。
- SW4
入力信号部の HDCP (著作権保護) 機能の動作設定です。
通常は OFF (上側) で使用します。表示器等が HDCP に対応していない場合は、ON (下側) 設定に変更する事により入力端子に接続される機器へ HDCP 非対応状態を知らせることができます。これにより、一部の PC やタブレット端末にて、非 HDCP 対応表示機器使用時に、映像が全くでなくなる現象を回避できます。

テストパターン出力時は出力側の HDCP 信号を付加するかどうかの設定に使用します。
OFF (上側) では HDCP を付加したテストパターンを出力します。ON (下側) にすると HDCP 無しのテストパターンになります。
- SW5
入力部の EDID エミュレーション用の動作設定です。
OFF (上側) にすると HDMI の EDID データになります。ON (下側) にすると DVI の EDID データになります。
OUT-1 からコピーした EDID データはこの設定では変化せず、ON/OFF どちらでもコピーしたままのデータになります。

テストパターン出力時は出力側のフォーマット切り替えに使用します。
OFF (上側) では HDMI ・ カラーフォーマット YPbPr422 ・ 音声テストトーン 1kHz -20dBFS となります。
ON (下側) にすると DVI ・ カラーフォーマット RGB (FULL レンジ) ・ 音声テストトーン無しとなります。
- SW6
EDID コピーの際に、このスイッチを ON (下側) に押し下げたタイミングでコピーを実行します。
コピー終了後は OFF (上側) に戻してください。

- SW7

内蔵テストパターン信号の発生切り替え設定です。

ON(下側)にすると、内蔵されたコンポジットテストパターンを出力します。

SW4、SW5 でフォーマットの選択が可能です。

テストパターンの解像度は EDID 設定ロータリースイッチで選択された解像度で出力されます。

なお、ロータリースイッチ 0 番と 15 (F) 番では D5 1920x1080p で出力されます。

※ EDID を OUT-1 端子からコピーして使用している場合、ロータリースイッチを 15 (F) 番以外に動かすとコピーデータが消失します。その場合は再度コピー作業を行ってください。

- SW8

ON(下側)にすると入力・出力の INFORMATION 表示を オンスクリーンに表示します。

内容の詳細は 5. インフォメーション表示 の項目を参照してください。

4. 工場出荷時の設定

工場出荷時の値(ロータリースイッチと DIP スイッチの位置)は次の通りです。

ロータリースイッチ		
	値	設定される機能
	0 番	EDID 解像度 = HDMI. ALL (D1 -D5)

DIP スイッチ		
	値	設定される機能
SW1	OFF	OUT-1 出力プリアンファシス = OFF
SW2	OFF	OUT-2 出力プリアンファシス = OFF
SW3	OFF	OUT-3 出力プリアンファシス = OFF
SW4	OFF	HDCP モード OFF 機能 = 無効
SW5	OFF	EDID エミュレーションデータ = HDMI
SW6	OFF	EDID コピーリード トリガー = OFF
SW7	OFF	テストパターン出力 = OFF
SW8	OFF	インフォメーション表示 = OFF

5. インフォメーション表示

DIP スイッチの 8 番を ON にすることより、オンスクリーンでインフォメーションを表示します。

入出力共に正常に動作しているメニュー項目の行は、通常水色となります。エラーがある場合や、HDCP 認証中やミュート中は、黄色や赤色に変化することがあります。

```

((INPUT. INFORMATION))
STD:HDMI 1080p60(D5)      (HDCP)
COL:YPBPR.422 DEPTH:24bit
H:67.4kHz↑   V:59.9Hz/p↑
H-CLK:2200clk V-LINE:1125line
H-ACT:1920pix V-ACT :1080pix
ASPECT:16:9   2D. PICTURE
IN. EMB. AUDIO. FORMAT:STEREO/PCM
IN. EMB. AUDIO. SAMPLE:48k/24b
V:IMG      P:RS-1550B      S:9

((OUTPUT. INFORMATION))
OUT1:HDMI YPBPR.422  HDCP.ON
   OUT.EDID:HDMI 1280x720 p
OUT2:HDMI YPBPR.422  HDCP.ON
   OUT.EDID:HDMI 2048x1080p
OUT3:DVI  RGB.FULL  HDCP.ON
   OUT.EDID:DVI 1920x1200p

FIRMWARE P:1.0 F:1.0 C:0

```

上記は弊社製スキャンコンバーターから D5 入力した一例です。

(INPUT. INFORMATION)には、現在の入力信号状態がインフォメーションとして詳しく表示されます。通常、正常に入力信号を受け取っている時は、全ての文字は水色で表示されます。HDMI 入力信号にエラー混じりがある場合は、STD: のラインが黄色や赤色になる場合があります。

(OUTPUT. INFORMATION)には、上段に本機の出カフォーマットと HDCP のステータスを表示します。HDCP の認証が成功しない場合などには、赤色に変化する場合があります。下段には出力機器から読み取った EDID の情報を表示します。

FIRMWARE 情報

最終行は本機の内蔵ファームウェアの情報です。表示は今後変更される場合があります。

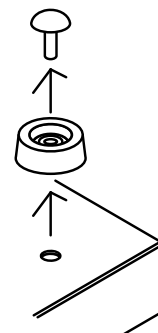
6. ラックマウントについて

別売りの MK-CR0103A ラックマウントキットをご使用頂きますと、EIA 規格の 1U サイズのラックに本機を 1 台から 3 台まで実装可能です。

ラックマウント金具取付け方法は MK-CR0103A の説明書をご覧ください。

右図の様に、本機底面のプラ足を取り外し MK-CR0103A に実装して下さい。

中央のピンを、マイナスドライバーなどで浮かせて引き抜くと外れます。



7. 主な仕様

- ※ CEC, ARC, HEAC 機能は未対応です。また映像音声関係以外の一部の補助パケットには対応できない場合があります。
- ※ HDMI⇔DVI 変換ケーブルを使用することにより、DVI 信号の直接入出力も可能です。
- ※ 内蔵の EDID データを使用した場合の HDMI 音声は、LPCM 2ch ステレオのみとなります。
- ※ 入力信号が HDCP の場合、出力端子へ接続されるモニター類も HDCP に対応している必要があります。
- ※ 入力ケーブル補償範囲は、弊社製のケーブルを使用した場合です。他社製のケーブルおよび HDMI⇔DVI 変換コネ類を使用した場合は、距離が短くなる場合があります。また、送り側機器の出力性能により、距離が短くなる場合も有ります。

※ラックマウントには別売の MK-CR0103A が必要です。1 台の MK-CR0103A で EIA 1U スペースへ、3 台までラックマウントが可能です。

<主な仕様>

- 映像信号方式 : TMDS 信号 (デジタル RGB/YPbPr) ピクセルクロック 25 MHz ~ 165 MHz
(TMDS クロック 25 MHz ~ 225 MHz)
D1~D5 相当の HDMI 信号および、VGA@60 ~ UXGA@60、WUXGA@60 (RB)、2,048 x 1,152@60 (RB) の PC 信号にも自動対応
HDMI 信号の 36 ビットまでのディープカラー信号または、24 ビットフルカラー DVI Rev1.0 規格準拠信号に対応
- HDMI 入力 : HDMI-A 19 ピンコネクタ 1 系統 (HDCP 対応、DVI 信号入力可能)
- HDMI 出力 : HDMI-A 19 ピンコネクタ 1 系統 3 分配

入力ケーブル補償範囲 (全自動方式、24 ビットフルカラーの全解像度にて)
: 1 m ~ 30 m 弊社製 HDMI 長尺ケーブルにて

出力プリアンファシス機能
: 出力プリアンファシス ON/OFF を出力系統別に設定可能 (ON 設定時、約 +4 dB)
※ システム調整用です。通常は初期値の OFF で使用します。

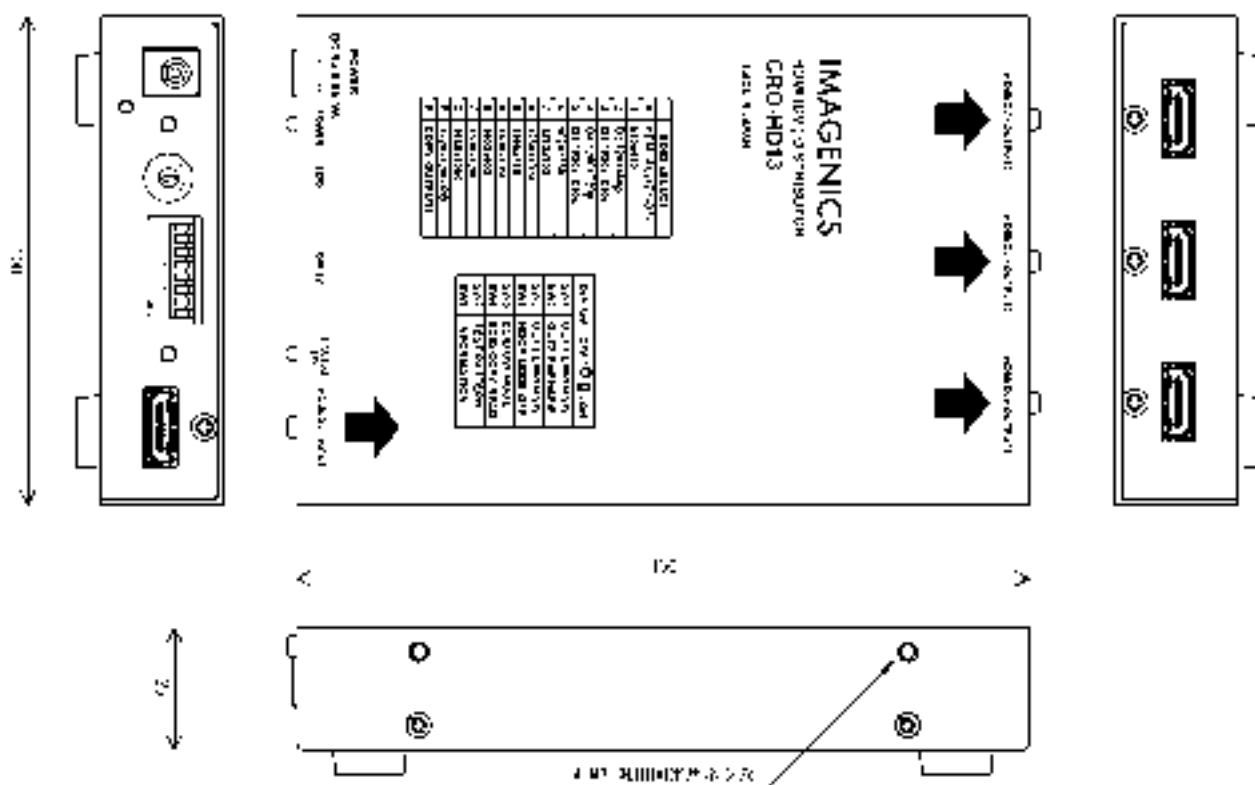
内蔵 EDID エミュレーション機能 (プラグアンドプレイ機能)
: OUT-1 接続の EDID データをコピー、または CEA, VESA の主要な解像度をロータリースイッチから選択して使用
コピーしたものを除いて、それぞれの解像度を HDMI モードと DVI モードに DIP SW で切り替えることが可能です。

その他の機能
: 入出力状態の各種インフォメーション表示機能 (DIP SW で ON/OFF 可能)
テストパターン出力機能 (解像度は EDID 設定と同じものとなります)
HDCP モード OFF 機能 (有効にすると入力機器に対して HDCP 非対応として動作します)

一般仕様

- 動作温度湿度範囲 : 0 °C ~ 40 °C 20 %RH ~ 90 %RH (但し結露無きこと)
- 保存温度湿度範囲 : -20 °C ~ 70 °C 20 %RH ~ 90 %RH (但し結露無きこと)
- 電源 : DC 5 V 0.6 A 3 W (最大)
- 外形寸法 : 幅 100 mm 高さ 25 mm 奥行 150 mm (突起物を含まず)
- 質量 : 約 550 g
- 付属品 : AC 100 V 27 VA 50 Hz ・ 60 Hz 国内専用 AC アダプター 1 台 (5 V 2.3 A 出力 ロック機構付き)
HDMI コネクタ抜け止め金具 (GL-1) 4 個

<外觀図>



※ 本体には M3x10 (MAX) ビス 4 本分の汎用固定用ネジ穴があります。

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがありますので、予めご了承ください。

1. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ること無く複製、改変、引用、転載することを禁止します。
2. 本書の内容について、将来予告無しに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本器の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
5. 本器のファームウェアおよびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。
6. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。当社、営業窓口までご連絡ください。

イメージニクス株式会社
All Rights Reserved. 2017

仕様および外観は改良のため予告無く変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元 **イメージニクス株式会社**

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル 0120-480-980 (全国共通)

東日本サポート TEL 03-3464-1418 西日本サポート TEL 06-6358-1712

本社 技術本部 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

営業本部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F
TEL 03-3464-1401 FAX 03-3477-2216

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48 JEI 京橋ビル 3F
TEL 06-6354-9599 FAX 06-6354-9598

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第5博多借成ビル 3F
TEL 092-483-4011 FAX 092-483-4012

<http://www.imagenics.co.jp/>

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。

1712FU V1.1